特集

with コロナ時代における New 大府

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、非対面・非接触を前提としたライフスタイルへの変化、テレワークをはじめとする新しい働き方の推進、テイクアウトやデリバリーへの業態転換など、社会にさまざまな変革を持たらしました。新型コロナに関する情報はメディアで連日取り上げられ、人々の意識は確実に変化しています。

状況が刻々と変わる中で、従来の方法では対応できない事態に直面するwithコロナの今。その中でも、人間は知恵を絞り、見えない敵に立ち向かっています。市も例外ではなく、コロナ禍の中で試行錯誤しながら柔軟に対応しています。この特集では、コロナ禍における市独自の変革・挑戦について紹介します。

with COVID-19 × new obu

01 New Normal

after COVID-19…

withコロナにおける　新しい生活様式

新型コロナの感染予防のために、各分野でこれまでとは異なる行動が求められるようになりました。世界的に今や常識となったwithコロナにおける新しい生活様式、いわゆる「New Normal」。市ではさまざまな感染症対策を講じた上で、新しい生活様式に沿った働き方や学校教育、イベントなどを実施しています。

New Normal 一人一人の基本的な感染症対策

感染しない 感染させない

感染防止の3つの基本

1. フィジカルディスタンスの確保
2. マスクの着用
3. 手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2メートル以上空けよう
- 会話のときは、できるだけ真正面を避けよう
- 小まめに手洗い・手指消毒をしよう
- 不要不急の外出は控えよう

New Normal それぞれの場面での感染症対策

身につけよう

お出かけの際、買い物や娯楽などでの実践例

1. 入店時は、マスクをつけて手指を消毒しよう
2. レジ待ちでは間隔を空けて、キャッシュレスを利用しよう
3. 娯楽は、混雑を避けながら楽しもう

自宅での実践例

1. 家に帰ったら、まず手を洗おう
2. 窓を開けて、小まめに換気をしよう
3. 毎朝体温チェックをしよう
4. 体調が悪いときは、外出を控えよう

「New Normal」を日常に

02 office and school

コロナが変えた　働き方改革

働く人々の生活様式も新しいものになりました。オンライン会議やテレワーク、時差出勤など、「New Normal」な働き方が浸透しています。市では、市長自ら率先してテレワークを行うほか、オンラインでの企業などとの協定締結や会議などを積極的に取り入れています。昨年、市制50周年記念事業として連載した広報おおぶシリーズ企画でも、対面取材ができない中、オンラインで取材しました。

new work style

1. オンラインで遠方の方とスムーズなコミュニケーションが可能
2. テレワークやフレックスタイム制度による職場内の「密」の回避やワークライフバランスの実現

右　テレワークで職員に指示をする岡村市長。現在は、職員もテレワークを導入しています

左　オンラインで協定を締結。外部の人ともいつでもやり取り可能に

ICT革命　子どもたちの未来広げる

上　授業支援システムを活用して資料を作り、みんなの前で発表

中　タブレットで写真を撮って、アプリで加工

下　先生からの加工写真の講評。個性が光っています

教育現場においてオンライン教育の必要性が高まっています。市では、他市町に先駆けて進めてきたICT教育について、文部科学省が定めた「GIGAスクール構想」に基づき、小学4年生以上の児童生徒1人1台のタブレット端末の整備を早期に達成しました。校内に限らず、家庭の学習にも活用する「GIGA OBU スクール」を展開しています。

pick up

1. 子どもたちの反応を把握しながら双方向型の一斉授業が可能
2. いざという時の遠隔教育が可能
3. 授業支援システムの活用による意見の共有が可能
4. タブレットを活用した家庭での学習が可能

03 restaurant

コロナにも負ケズ　新たな業態にチャレンジ

飲食店は、国・県からの営業時間の短縮要請などで、今もなお苦しい経営状況下にあります。新型コロナ対策として、新たにテイクアウトやデリバリーを始めるなど、今までとは異なる業態にチャレンジする店舗も多いでしょう。それぞれの飲食店で知恵を振り絞り、模索しながら、新型コロナと日々闘っています。

市では、令和2年度から新型コロナの影響で売り上げが落ちている事業者を救うため、各種補助金などの支援策を講じてきました。令和3年度には、新たに「ふるさと納税特産品開発補助金」の創設や勉強会を開催し、販路拡大に向けた支援を行っています。商工会議所ウェブサイトでは、テイクアウトやデリバリーを行っている店舗を紹介しています。ぜひご覧ください。

＼突撃取材／

KURUTO おおぶ

新鮮な食材をふんだんに使った体に優しいヘルシーメニューを提供します。豆やドリップにこだわった香り高いコーヒーや女性にうれしいスイーツもあります。

営業時間　8:00～21:00
場所　中央町3-278(JR大府駅構内)
電話　☎(77)4197
※新型コロナの影響で、営業時間を変更することがあります。

check　コロナ対策の徹底

感染症対策として、手指消毒やアクリル板の設置などを実施。お客さまが帰られた後には、テーブルはもちろんイスも消毒しています。新鮮な空気を取り入れるため常に換気を行ったり、二酸化炭素濃度計を利用して「密」の見える化を図ったりするなど、試行錯誤しながら感染症対策に取り組んでいます。専門機関による衛生検査も実施し、清潔なキッチンを保っています。

CO_2濃度を
見えるイト!!!

check　テイクアウトメニューの充実・強化

コロナ禍前から行っていたテイクアウトメニューをさらに充実し、お家でもKURUTOおおぶの味を楽しめるようになりました。昼のテイクアウトは、ランチで人気のKURUTO丼やタニタカフェ栄養士と共同開発したオリジナルカレーなどを用意。夜のテイクアウトは、ディナータイムで大人気の特製ローストビーフ丼などがあります。ぜひ、おうちでカフェ気分を味わってみてください。

カップ
KURUTOパフェ　680円
※時期によって、使用する果物が異なります。

三輪哲也シェフのコメント

テイクアウトメニューは、出来たてとのギャップをいかになくしていくかを研究して考えました。時間が経ってもおいしいと思えるものを提供しています。ぜひ一度、ご賞味ください。

with COVID-19 × new obu

04 Keeping yourself healthy

after COVID-19...

外出を控えることが多くなったことで、健康二次被害が指摘されています。感染を防ぐためには、体を動かしたり、屋外でリフレッシュしたりして、心と体の健康を保つことが大切です。

今回は、新しい生活様式の中でも基本的な感染症対策に気を付けながら楽しめるウォーキングと公園について紹介します。

正しい歩き方で効果アップ

歩くときは、正しい姿勢で歩きましょう。
悪い姿勢は、腰や膝を痛める原因になります。

point 新型コロナ対策

- マスクの着用
  ※息苦しさを感じたときはマスクを外して休憩
- 咳(せき)エチケット
- 人との間隔は2メートル以上

point 熱中症対策

- 日中の暑い時間帯を避ける
- 帽子やタオル
- のどが渇いていなくても歩く前にコップ1杯の水分補給

point 交通事故対策

- 反射板を身に付ける
- ライトなどを持ち歩く

自分のペースで
たのしくウォーキング☺

五感で楽しむ
みんなでウォーキング

市健康づくり推進員と楽しく市内をウォーキングしてみませんか。あいち健康の森公園を散策するコースでは、薬草園のおいしい薬草茶が飲めます。申込は不要です。ぜひ一度、ご参加ください。

興味のある方は、今号34頁をcheck

Enjoy walking

市内を流れる鞍流瀬川と石ケ瀬川には緑道が整備され、四季折々の花を眺めながらウォーキングができます。江端大橋の北側には飛び石が設置され、水辺に近づける親水空間となっているので、季節によっては野鳥や魚を間近で観察することができます。

市内公共施設で配布中

ウォーキングマップを刷新

昨年、ウォーキングマップをリニューアルしました。健康づくりをしながら大府ならではの風景を楽しむことができる3つのコースを新設し、既設の7コースと合わせて全10コースを掲載しています。

Let's enjoy obu's parks

新しい生活様式において、公園は散歩や運動など、健康的な生活を支える空間として活用できます。
フィジカルディスタンスの確保や小まめな手洗い、混んでいる場所の譲り合いなど基本的な感染症対策を行いながら、市内の公園で楽しいひとときを過ごしてみませんか？

公園情報アプリ

PARKFUL

『PARKFUL』は、地図上で付近の公園を探したり、行った公園の写真や情報を投稿したりして、利用者の皆さんと育てていくスマホ用公園情報共有アプリです。ダウンロードの仕方などは、QRコードからご覧ください。

スマホで簡単に公園検索

ウォーキングもできる
八ツ屋大池公園
共西町2-306

大型シェルターや子どもたちに人気のザイルクライミングがあります。池の周りには散策路や水上デッキがあり、水辺を気持ちよくウォーキングできます。

水遊びができるよ
大府みどり公園
北崎町大根2-193

中央広場にはじゃぶじゃぶ池があり、夏には子どもたちでにぎわいます。ピクニックや子どもたちの遠足に利用されるなど、自然を生かした四季折々を楽しめる人気の総合公園です。

自然観察ができるよ
二ツ池公園
横根町名高山88-1

広大な水面を一望できる親水デッキ・浮き桟橋などを整備しています。水辺に集まる鳥や昆虫、植物などを観察し、学習することができる自然体験学習施設『二ツ池セレトナ』があります。

茅葺門がお出迎え
大倉公園
桃山町5-74

春にはツツジ、夏には新緑、秋には紅葉、冬には盆梅と一年を通して楽しめます。

茅葺門・休憩棟は、国の登録有形文化財に指定されています。

大きな運動広場があるよ
江端公園
江端町4-118

野球などができる運動広場、平均台や飛びつき棒などの健康遊具などを設置しています。小学校や保育園が近くにあるので、子どもたちがよく遊んでいます。

バスケットゴールもあるよ
川池公園
若草町1丁目地内

農業用のため池として利用されていた川池を親水空間を創出した多目的広場として整備しました。春には、サクラとツツジに囲まれる素敵な公園です。